

第2回専門職技術者初期高等教育シンポジウム 「PBL^{※1}& エンジニアリングデザイン^{※2}教育・事始め」 開催のご案内

主催：公益社団法人日本技術士会 中部本部倫理委員会 教育促進小委員会
(参加者には、CPD 受講票:「A-11 その他」を発行いたします。)

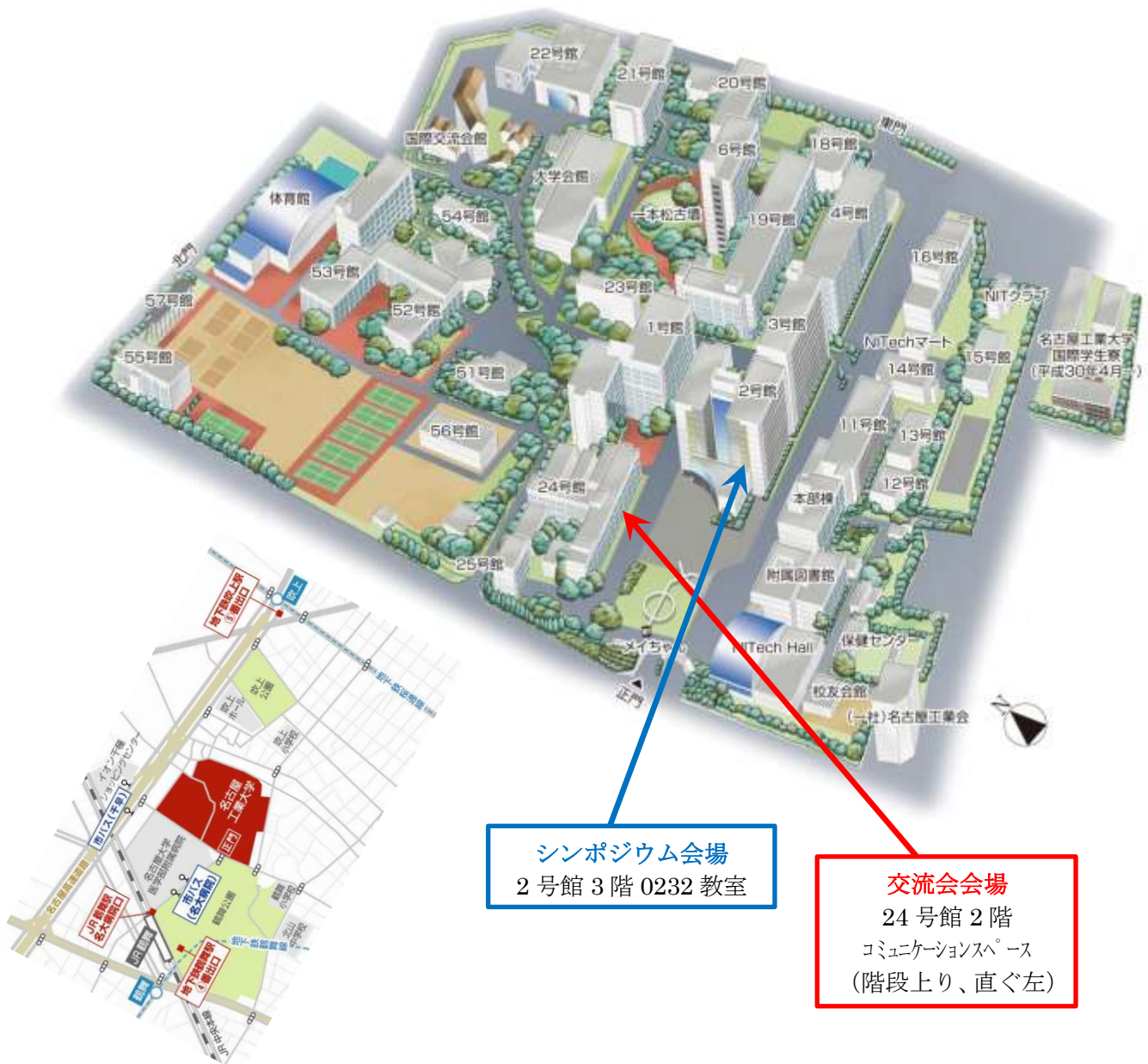
日本技術士会中部本部教育促進小委員会は、大学(院)・高専における技術者倫理をはじめとする技術者教育の推進を目的に、昨年4月に設置された中部本部倫理委員会下の小委員会です。昨年12月に続く第2回の取り組みとして、大学・高専におけるPBLとエンジニアリングデザイン教育活動の交流・相互研鑽を目的としたシンポジウムを開催します。当委員会のシンポジウムは、この地域の工学教育を社会が求める実践力を準備する教育にしていく共通のプラットフォームにできればと考え、取り組んでおります。大学・高専で講師をされている技術士の皆様だけでなく、大学・高専で技術者教育に携わっておられる先生方、その他大学教育・技術者倫理研究者も、振るってご参加ください。

記

1. 日時 2018年9月16日(日) 13:00~17:00(受付 12:40~)
2. 場所 名古屋工業大学 2号館 3階 0232教室
(名古屋市昭和区御器所町 JR中央線・地下鉄鶴舞線 鶴舞駅 下車徒歩10分程度)
3. シンポジウム
 - (1) 講演1. 大学教育におけるPBL教育の取り組み紹介 (講演・質疑応答:55分)
「価値創造的人材育成のためのカリキュラムとPBL演習」
名古屋工業大学副学長／創造工学教育課程 教授 犬塚 信博 氏
 - (2) 講演2. 高専教育におけるPBL教育の取り組み紹介 (講演・質疑応答:55分)
「PBLを用いた授業のアクティブ化へのパイロット研究 - リアルワールドからバーチャルワールドへ」
鈴鹿工業高等専門学校 材料工学科 教授 兼松 秀行 氏
 - (3) 講演3. 大学教育におけるエンジニアリングデザイン教育の取り組み紹介 (講演・質疑応答:55分)
「創造性開発のための集団発想とものづくり教育」
豊田工業大学 ものづくりの科学教育センター 教授 藤原 茂喜 氏
 - (4) パネルディスカッション テーマ:「PBL／エンジニアリングデザイン教育の要諦を探る」 (45分)
パネリスト: 犬塚信博氏／兼松秀行氏／藤原茂喜氏 司会: 当小委員会委員長 比屋根 均
4. 参加費 技術士会会員及び教育関係者:1,000円, 一般:2,000円, 学生:無料 …会場でお支払い下さい
5. 交流会 17:15~18:45 (立食形式、乾きもの+缶飲料の軽い形式で行います。参加費 2,000円
場所 名古屋工業大学 24号館 2階 コミュニケーションスペース
6. 申込先 以下の何れかの方法でのお申し込み下さい。
 - ① 日本技術士会統括本部 Web ページ-CPD 行事予定ページ^{※1}から、申込ボタンを押し、画面に従って必要事項ご記入(「主催者への連絡事項」欄に交流会への参加不参加を明記)の上お申し込み下さい。
※1 <https://www.engineer.or.jp/sub05/> の右側の該当する CPD 行事予定表(↓参照)をクリック
(技術士会会員→「◎会員向けCPD行事予定表」、その他の皆様→「◎一般向けCPD行事予定」)
 - ② 下記「7.お問合せ・ご連絡先」宛にメールで、ご所属・ご役職、専門分野(担当科目)、ご氏名、交流会への参加不参加をご記入の上お申し込み下さい。
※お申込みは、印刷の都合上、4日前までのご連絡をお願いします。
7. お問合せ・ご連絡先 教育促進小委員会 麻田 asadaddy@yahoo.co.jp

(※1 PBL: Problem Based Learning 又は Project Based Learning の略。グループ実践活動を通じて、問題解決やチームワーク教育の他、学生に専門的知識等の自発的な学習を促す教育方法。

(※2 エンジニアリングデザイン: 問題解決=顧客のニーズを満たす手段の実現、創意工夫・試行錯誤。)



※ 当日は別の学会等のイベントが同じキャンパス・建物で予定されています。
必ず地図を確認し、教室等お間違いにならないようご注意ください。